

総合的なモビリティサービスの提供

建設技術研究所では、オンデマンド乗合モビリティの導入検討から実証実験、本格運用までの全ての段階を網羅したサービスを提供します。

1

オンデマンド乗合モビリティ導入検討

オンデマンド乗合モビリティの導入是非、および導入する場合の運行方法に関する検討を支援します。

2

シミュレーションによる運行形態の検証

実証実験や本格運行の前に、システム上でシミュレーションを実施することで、検討した運行形態が望ましいか定量的に検証することが可能です。

検討項目例

- ・運行する車両のサイズや台数、各車両の運行範囲
(例：全域を2台で運行がよいか、2地域に分けて各地域1台で運行がよいか?)
- ・運行計画 (各車両の運行時間や休憩時間など)
- ・ユーザーのサービス水準
(乗合により発生する迂回時間や待ち時間をどこまで利用者に許容してもらうか?)

- ⇒ 各種条件でシミュレーションを行い、予約成立数や乗合率等を確認
- ⇒ 望ましい運行形態を決定

3

実証実験・本格運行

ドライバーやオペレーターへの事前説明・教育を行うとともに利用者（高齢者）へ予約手順の講習等を支援することも可能です。また、運行開始の案内チラシの作成や利用者向けの予約手順マニュアル等の作成も支援します。

4

本格運行後

本格運行後も日々の運行管理をサポートするとともに、蓄積された運行データを分析し、さらなる運行の効率化や交通課題の解消に向けた提案を行います。

オンデマンド乗合モビリティサービスの提供に限らず、公共交通全般の再編・改善に関する検討や公共交通・交通まちづくりに関する計画策定を併せて支援することも可能です。

< お問い合わせ >

株式会社 建設技術研究所 企画・営業本部事業企画・推進部 シティMobiサポートデスク

WEB サイト

<https://www.cti-mobility.jp/>

メール

cti-mobility@ctie.co.jp

誰もが自由に移動 できる社会を目指して



公共交通が充実していない地域では、住民相互の交流や買物、通院など、生活に密接な交通の維持・確保が大きな課題となっています。

シティMobiは、利用者のニーズに応じて、だれもが、どこでも、自由に移動できるよう、オンデマンド乗合モビリティの効率的な運営・運行を最新のICT技術と最適化アルゴリズムでサポートします。

オンデマンド乗合モビリティとは

オンデマンド乗合モビリティとは、利用者のニーズに応じて運行経路や乗降場、運行ダイヤ等を柔軟に対応しながら運行するモビリティです。従来の路線バスに比べて効率的な運行を行うことができます。



< 従来のバスの運行ルートイメージ >



固定された路線・乗降場・ダイヤで運行

< オンデマンド乗合モビリティの運行ルートイメージ >



路線・乗降場・ダイヤが柔軟にニーズに対応

オンデマンド乗合モビリティで右のような地域・社会課題の解決を目指します。

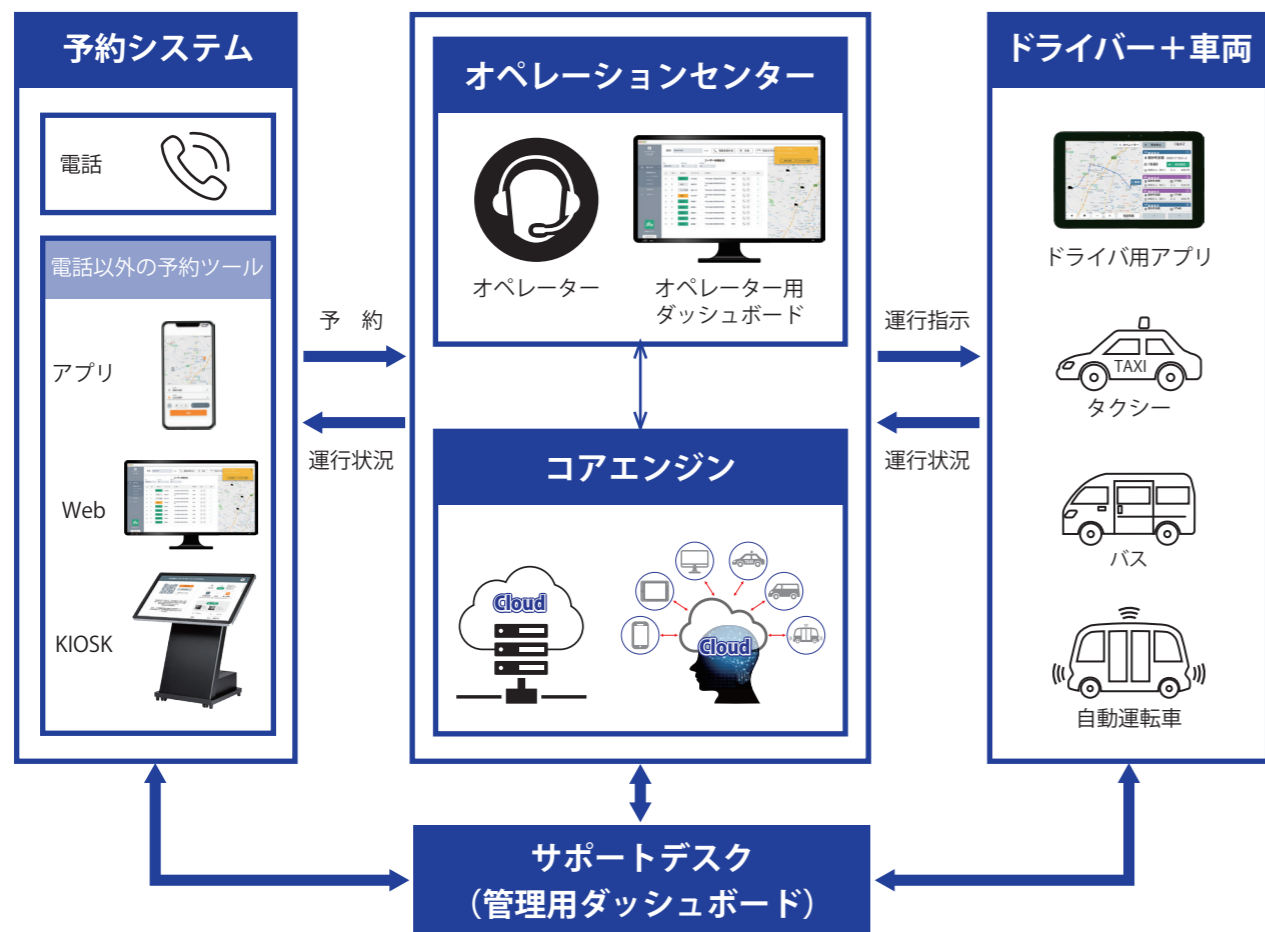
- 公共交通空白・不便地域の解消
- 高齢者等の移動制約者の移動手段確保
- 地域又は特定エリア等における交通利便性向上



シティMobiとは

シティMobiは、建設技術研究所が提供するオンデマンド乗合モビリティの運行を総合的にサポートするためのプラットフォームサービスです。最新のICT、最適化アルゴリズムを用いることで、オンデマンド乗合モビリティのさらなる利便性の向上と運行の効率化を図ります。

予約システム	電話はもちろん、アプリ、WEB、KIOSK等の多様な予約方法を提供することで、ユーザーはアプリやWEBから 24時間予約可能 。ユーザーの携帯電話にお迎えの 約5分前にお知らせ を通知し、ユーザーの無駄な待ち時間を解消。
オペレーションセンター	電話とコンピュータの統合システムにより、電話着信から即座に利用者名や 利用履歴等を表示 し、オペレーターの受付業務を効率化
コアエンジン	オペレーターによる人的配車に代わり、 最適アルゴリズム により配車効率を自動で最大化
ドライバー+車両	ドライバー用アプリ （タブレット）により、乗車位置・降車位置・運行ルート等を案内し、ドライバーの運行負担を軽減



地域特性に応じた運行システムの提供

地域のニーズや公共交通サービスなどの地域特性を踏まえ、地域に適したオンデマンド乗合モビリティの運行システムを提供します。

予約受付方法

乗降場所、希望出発日時、乗車人数などを電話で伝える（または、アプリやWEBなどに) ことで予約できます。

■事前予約方式

乗車の10日前や1週間前などから、1時間前や30分前までなど、設定した予約期限の中で事前に乗車予約を行います。



■リアルタイム予約方式

予約の期限を定めずリアルタイムで乗車予約を行います。「事前予約方式」とあわせて実施することも可能です。



運行方法

乗降場所は、施設名や住所を電話で伝えます。アプリやWEBからであれば、地図上で位置を確認しながら選ぶことができます。

■ミーティングポイント方式

ユーザーとドライバーの待ち合わせを容易にするために、共通乗降場と自宅乗降場の2種類のミーティングポイントから乗降場を選択します。自宅乗降場は初回利用時に位置登録を行い、登録数が増えれば、Door to Doorに近い運行が可能になります。



■Door to Door方式

ユーザーは、地図上をクリック（タップ）して希望する乗降場所を自由に設定します。「ミーティングポイント方式」と合わせて実施することも可能です。

- 📍 **共通乗降場**：お店や病院、鉄道駅などの主要施設を乗降場として設定します。アプリやWEB上では、番号・施設名・住所が表示されます。
- 📍 **自宅乗降場**：自宅付近を乗降場として設定します。アプリやWEB上では、番号のみ表示されます。